

共立女子大学・共立女子短期大学 公開講座2023のお知らせ

受講料無料・会費不要

研修センター杉並寮 東京都杉並区成田西4-12-1（丸の内線「南阿佐ヶ谷」駅徒歩 約10分）



【対面講座】 教育環境・学校建築から読み解く教育思想
～『窓ぎわのトットちゃん』をテキストにして～



共立女子大学 家政学部 准教授
小林 正泰(こばやし まさひろ)

開講日時：6月3日（土）13：00～15：00

定員：30名

「教育には環境が重要である」とよく耳にしますが、「環境」とは具体的に何を示すのでしょうか。学習環境、家庭環境、社会環境、などが思い浮かびます。たとえば、自分の通った小学校を思い出してみましょう。友達、先生、学校行事などと並んで目に浮かぶのは、教室、校舎、運動場など学校建築の姿ではないでしょうか。そう考えるならば、学校建築のあり方が教育環境として子どもの成長・発達に対して何らかの影響を及ぼしているのではないかと考えられます。

身の回りに当たり前にある「環境」はふだん意識することがないため、それを読み解くのは難しい作業ですが、学校建築をはじめとする教育環境を読み解く視点を身につけると、今まで見えて来なかった景色が大きく開けてきます。そして、それが意図せず無目的に構成されているのではなく、教育する大人の教育観（教育思想）を反映したものであることに気づきます。

このような視点から、本講演では、黒柳徹子著『窓ぎわのトットちゃん』をテキストにして、トットちゃん（著者の黒柳さん）が子ども時代をすごしたトモエ学園という一風変わった小学校の教育環境・学校建築と教育思想との関係を検討します。テキストや校舎の設計図などから様々な環境的・建築的特徴が読み取れますが、それは当時世界的に広まっていた「新教育」と呼ばれる「子ども中心」主義の教育思想を反映させたものでした。

【対面講座】 通園バスでめぐる保育の世界
～安心・安全の先を目指して～



共立女子大学 家政学部 准教授
境 愛一郎(さかい あいいちろう)

開講日時：6月10日（土）13：00～15：00

定員：30名

相次ぐ重大事故などを受け、通園バスに対する社会の関心がかつてないほどに高まっています。子どもの命を守るため、さまざまな議論が交わされ、2023年度4月からは、置き去り防止装置の設置が義務化されることとなりました。

ところで、みなさまは通園バスのなかで、どのようなことが起こっているかをご存じでしょうか？安心・安全に関する議論のなかで、車内で繰り広げられる子どもの遊びや会話の様子、運転手や保育者らを含んだ人間模様について語られることはほとんどありません。しかし、ご存じでしょうか？全国の私立幼稚園の80%以上で通園バスが運行されていることを。バス通園をする子どもは、毎日、往復1時間以上の時間を車内で過ごすことを。車内では、クラスや年齢の異なる子どもたちが交わることを。バスは、家庭と園とをつなぎ、園生活の始まりと終わりを飾る場所であることを。通園バスには、子どもの生活を豊かにするとともに、保育という営みの本質に迫るためのヒントが数多く潜んでいます。

講座では、我が国の通園バスの現状を考えるとところから出発し、車内での記録されたバリエーション豊かな子どもの姿、乗務する保育者の意識や課題、仕事に臨む運転手たちの物語を経由しながら、通園バスそして保育の世界をめぐるります。

開講日の前までに受講票兼会場のご案内を発送いたします。ご参加の際に必ずお持ちください。

新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、動画配信型へ変更する場合がございます。

動画配信講座は裏面をご覧ください。

お申し込み方法



Webからのお申し込み（※4月よりサイトオープン予定）

公開講座ホームページ（https://www.kyoritsu-wu.ac.jp/collaboration/open_lecture/）

または「共立女子 公開講座」で検索

ハガキ・FAX・E-mailからのお申し込み

以下の（1）～（7）を明記の上、お申し込みください。

（1）受講希望講座名 （2）郵便番号・住所 （3）氏名（フリガナ） （4）メールアドレス

（5）電話番号 （6）任意：年代（例 20代） （7）任意：性別

お申し込み・お問合せ先

〒101-8437

東京都千代田区一ツ橋2-2-1 共立女子大学・共立女子短期大学 共立アカデミー 公開講座 係

Eメール：ka-info@kyoritsu-wu.ac.jp FAX：03-3237-2858

TEL：03-3512-9981 ※お電話でのお申し込みは承っておりません。

※ご記入いただいた個人情報、講座の運営に関する事項以外には使用いたしません。



神田一ツ橋キャンパス

本学が加盟する千代田区内近接大学の高等教育連携強化コンソーシアム
(略称：千代田区キャンパスコンソ)の共同公開リレー講座としても開講します。



〔動画配信〕 千代田区の江戸怪談 ～随筆『耳袋』で訪ねる奇異(きい)散歩～



共立女子大学 文芸学部 専任講師
今井 秀和(いまい ひでかず)

配信期間：7月25日(火)～8月24日(木)

江戸時代の文化人たちは、後世「江戸随筆」(近世随筆)などと呼ばれることになる雑記帳に、硬軟織り交ぜた様々なことがらを記録していました。また、彼らは集まるたびに多種多様な情報を交換し、ときにはこうした雑記帳を貸し借りしたりしつつ、話題を共有していました。

最新のニュースから考古学的発見、あるいは奇妙な人物や動植物、さらには流行の服装から珍しい食べ物に至るまで。あらゆる話題の詰まったそのノートは、さながら現代人が常に持ち歩き、せっせとSNSやブログを更新しているスマートフォンかタブレット端末のようなものだったと言えるでしょう。

さて、そんな江戸随筆には、ときに世の中を騒がせる怪しげな噂の類も書き留められていました。とくに、江戸南町奉行をつとめた根岸肥前守鎮衛(ねぎし ひぜんのかみ やすもり)が遺した『耳袋』(みみぶくろ)には、江戸を舞台とし、当時、一応の「実話」として流通していた奇妙な話がたくさん記されています。

南町奉行所は現在の千代田区有楽町にあり、『耳袋』には千代田区界隈の怪談奇談も多く含まれます。大江戸を飛び交っていた不思議な「実話」を読んでから千代田区を闊歩すれば、きっと、いつもとは少し違った景色が浮かび上がってくることでしょう。

〔動画配信〕 千代田区から発信する異文化交流 ～コロナ以降のハイブリッド授業について



共立女子短期大学 文科 教授
西村 厚子(にしむら あつこ)

配信期間：9月28日(木)～10月26日(木)

本学の文科グローバル・コミュニケーションコースでは、多様な言語や価値観を学びあうことを目的として、学内留学生(中国、韓国、ベナン、スイス、フランスなど)、海外ゲスト(2022年度はコロンビア、イエメン、2021年度はスリランカ、インド、ガーナ、米国)、日本語を学んでいる米国の大学生と国際交流活動を行っています。従来は対面での交流を前提としていましたが、コロナ禍で状況が一変し、2年以上も学内留学生が新たに入学できず、交流活動の継続が危ぶまれる中、オンデマンドでの交流方法を手探りで模索しました。コロナとの共存が長引く中で、2022年度後期から徐々に留学生が戻って対面での交流も可能となったことにより、オンラインと対面の両方の利点を活かしたハイブリッド授業に発展させています。ZOOM等を利用した同時双方向型オンライン交流、クラウド上で研究発表動画やフィードバックを共有するオンデマンド型交流、教室で対面とオンラインを併用して行うハイブリッド型交流など、コロナ禍をきっかけとして、様々な交流の可能性が広がりました。本講座では、いくつかの実践例を紹介すると同時に、それぞれの利点や課題について皆様と共有し、今後の更なる異文化交流活動に繋げていくことができましたら幸いです。

八王子キャンパス

共立女子第二中学校高等学校と共立女子大学・共立女子短期大学が**高大連携**して実施する講座です。
一般の方もご受講いただけます。



〔動画配信〕 誰にとっても大切で、 誰もが高められるリーダーシップとは？ ～リーダーシップを自分ごと化する～



共立女子大学・共立女子短期大学
全学教育推進機構 准教授
湯浅 且敏(ゆあさ かつとし)

配信期間：10月11日(水)～11月9日(木)

皆さんは、これまで目にしてきた方の中で理想的だと思えるリーダーは？と質問されたらどなたをイメージしますか？また、なぜその方が理想的かを尋ねられたらなんて答えるのでしょうか？そしてこの講座で扱う「リーダーシップ」とはどんなものだと思いますか？実は現代では「リーダーシップ」という言葉はさまざまな定義づけが試みられており、これが正しいというものはありません。今回はその中でも、近年特に大事だと考えられている、早稲田大学の日向野先生が提唱されている「権限なきリーダーシップ」という考え方を元に展開していきます。この定義では、リーダーシップは、他者と目的を共有し、相互に支援しながら率先して協調活動を進められる力であり、リーダーだけではなく参加者全員が高めておくべきであるとしています。人は一人では生きられない社会的な生き物ですから、リーダーシップとは社会を構成する私たち全員が意識し、高める必要があると提言されているわけです。また、カリスマのような生まれ持って人を惹きつける力ではなく、経験やトレーニングによって身につけられる学習可能なものでもあるとされています。このようなリーダーシップをどうやったら高められるのか、また高めることでどんな良いことがあるのか、さまざまな方がリーダーシップを自分のこととして考えるきっかけを提供できたらと考えています。

※講座内容および日程は変更となる場合があります。なお講師の役職等は、2023年2月末時点のものです。

- ・動画配信講座のご視聴には、パソコン・スマートフォン・タブレットなどのデバイス及び、通信容量を気にせずアクセスできるインターネット環境が必要です。通信にかかる費用は、各自ご負担ください。
 - ・動画および資料の著作権は共立女子学園または講座担当講師に帰属します。
- 講座の視聴URL、パスワード、教材等を第三者と共有すること、講座動画の撮影(スクリーンショット含む)、録画、録音、また教材の複製・二次利用などは禁止させていただきます。